

横断歩道「思いやり」止まって渡す「心」キャンペーン

横断中の事故をなくすため、「手を前」に出して、お互いの「思いやり」を伝えましょう。



歩行者の方は、クルマの停止と左右の安全を確認してから横断しましょう。

毎月10日は、県下一斉キャンペーンを実施しています！



ちょっと歩行者が手を挙げるだけでも停止率は大幅にUP!

「信号機のない横断歩道」を歩行者が渡ろうとしている場面で一時停止する自動車の実態調査結果!

「手を挙げて」横断時の停止率



知っていますか?

自転車のルール

交通ルールや交通マナーを守り、正しく安全に自転車を利用しましょう。

安全ルールを守る 守りましょう：信号・一時停止

絶対にダメ! 道路交通法違反行為でありとても危険です。絶対にやめましょう。



自転車乗用中の交通事故においてヘルメットを着用していなかった方の致死率は、着用していた方に比べて2.5倍以上高くなっています。自転車に乗る時はヘルメットを着用しましょう。



熊本中央署 遠藤 徳雄さん



★自転車保険に加入しましょう ★定期的に点検・整備しましょう

このマークを知っていますか?



自転車の走る場所と向きを示すために、本市が段階的に整備しているマークです。令和元年度には帯山小学校前通り、子飼橋通り、上熊本～新町間(鉄道高架沿いの道路)の3カ所の整備を行いました。マークのない道でも車道の左側通行を心掛けましょう。



詳しくは、こちらから➔

(生活安全課 ☎096-328-2397)

くまもと 142



作: 桜田幸子

熊本県警察本部から読者プレゼント

ユニークな交通安全標語のキーホルダーを、10名様にプレゼントします。郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、年齢、市政だよりの感想を明記し、はがきまたはメールで広報課(住所、メールアドレスは表紙下部へ記載)へご応募ください。(4月15日必着・申込みは1人1回のみ)当選者の発表は、発送をもってかえさせていただきます。(広報課 ☎096-328-2043)

